



公共交通チャレンジ月間の実施結果をお知らせします

公共交通機関利用及び脱炭素化促進を目的とし、市職員を対象に「公共交通チャレンジ月間」を実施しました。

さらに、職員のワーク・ライフ・バランス推進のため、公共交通機関を利用する職員を対象とした「時差出勤制度（試験運用）」を併せて実施しました。

■実施期間

令和7年2月1日(土)～28日(金)

■市職員向けアンケート結果

○回答者数 正職員 234名(回答率100%)

○公共交通機関の実利用者数

利用目的	人数
通勤利用(定期券購入者)	2名
通勤利用	23名
休日利用	51名
通勤及び休日利用	14名
計	90名

○時差出勤制度(試験運用)の実利用者数

	人数
時差出勤制度	17名



【参考】

令和7年1月定例記者会見 案件
 「公共交通チャレンジ月間を実施します」

■公共交通機関の利用促進に関する主な意見

- ・JR 烏山線利用に対するインセンティブ
- ・パークアンドライドの制度化
- ・「乗って残そう烏山線！未来へつなぐ助成金交付制度」の要件緩和、PR強化

■今後の展開

- ・アンケート結果については、課題等を整理し、次年度以降の事業へ反映させていく予定です。
- ・時差出勤制度については、令和7年度内の正式運用へ向けて調整中です。

この件に対する問い合わせ先

- ・公共交通チャレンジ月間について まちづくり課地域交通グループ 電話番号:0287-83-1151
- ・時差出勤制度について 総務課人事グループ 電話番号:0287-83-1117